

としょかん南アルプス

南アルプス市立図書館通信 NO.14 2010年10月1日発行 <http://lib.m-alps.ed.jp>



本を読むのに最高の季節となりました。静かな秋の夜長を大いに活かして、家族みんなで読書の時間を過ごしてみたいはいかがですか？
南アルプス市立図書館では、朗読会や子ども読書フェスタなど、盛りだくさんの楽しいイベントを計画しています。この機会に多くの本にふれ、思い出となる一冊を見つけてみてください。

図書館で、すばらしい本との出会いを♪

地域の作家を紹介します！ No. 3



保坂 敏子 さん

俳誌「白露」同人

山日文藝俳句欄（山梨日日新聞）選者

昭和44年

昭和58年

昭和61年

「雲母」入会

第7回雲母選賞受賞

句集『芽山椒』出版



「子ども俳句教室」の様子



保坂敏子さんは、地元の俳人である福田甲子雄氏のもと、若いころから俳句に親しみ、飯田龍太先生とも親交を厚くされてきました。飯田龍太先生の最後のメッセージである『龍太語る』（山梨日日新聞社）の刊行にあたっては、白露同人の斉藤史子さんらとともに編集を担当され、優れた俳句関連の書物に与えられる“第7回みなづき賞”を受賞されました。

また、南アルプス市の子どもたちにも、俳句のすばらしさを知ってもらいたいということで、夏休みには所属する巨摩野句会のみなさんと、図書館主催の「子ども俳句教室」の講師を務められました。参加した小中学生たちは、句会形式でお互いの句を選句しながら、俳句の楽しさを満喫しました。



～地域の皆様のお役に立てる図書館をめざして～

楡形図書館(055-280-3300) 楡形図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館 (055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)

市立図書館 秋のイベントを紹介！

- 「図書館ボランティア紹介」10月中 於：若草生涯学習センター
市内図書館ボランティアの活動の様子が、紹介されています。
 - 「秋の子ども読書フェスタ」11/6(土)・7(日) 於：櫛形生涯学習センター
「きむらゆういち絵本ライブ」「工作教室」「親子で楽しむおはなし会」
「ちちんぷいぷいによる人形劇」など、楽しい催し物がたくさん♪
- ※詳しくは、広報やポスターをご覧ください。市立図書館へお問い合わせください。



図書館メールマガジン 「ライライのつぶやき」より



図書館メールマガジン配信中です！
毎月1回月初めに、図書館の最新情報やイベント情報など、旬な情報をお届けしています。皆様の登録をお待ちしています。4月から始まった新コーナー「ライライのつぶやき その2」を紹介します。

ぼくは雷鳥のライライ。南アルプス市立図書館のキャラクターだよ。ぼくが見た図書館の様子をおはなしするね。

この間、図書館に「小学校の図書室で読んだ本が忘れられないので、探してもらいたい」というお客さんが来たんだ。職員のKさんは、市内の図書館を探してみたよ。でもどこにもなかったんだ。その当時通っていたという学校の図書室にも問い合わせしてみたけど、やっぱりなかったんだ。

そこでKさんは、「国立国会図書館総合目録ネットワーク」というものを利用したんだよ。このシステムはすごく便利で、全国の図書館にある本が検索できて、図書館間での貸し借りもできるんだ。そしたら、埼玉県立浦和図書館に探している本があったんだよ！喜んだKさんは早速その本を取り寄せたんだ。

でも、届いた本を見てびっくり！表紙はボロボロでページも破れている、なんとも悲惨な本だったんだ。「どうしよう・・・こんな本をお客さんに見せられないな・・・」と思いながらKさんはお客さんに連絡したんだ。ところが、そのお客さんは、本をみるなり胸に抱きしめ、「嬉しい・・・」と涙を浮かべながら、とびっきりの笑顔をKさんに返してくれたんだよ。

読みたい本が見つかったときのお客さんの笑顔が、図書館で働く人の励みになっているんだね。ライライも図書館でたくさんの笑顔と出会いたいな。

(ライライ) 5月号

国立国会図書館ホームページ <http://www.ndl.go.jp/>

Sさんは、小学2年生の子どもを持つお母さん。子どもさんの通っている小学校で、お母さんたちが授業の前に読み聞かせをする日があるんだって。いつも図書館の人にどんな本がおすすめか聞いて、たくさん借りていってくれるんだ。

借りた本を全部読んで、その中で特に良かった本を小学校の子どもたちに読んであげるんだそうだよ。子どもたちに読んでもらいたい、楽しんでもらいたいという気持ちが、すごく伝わってくるね。

Sさんのように、保護者と学校が連携して子どもたちの読書を応援しているなんてすごいことだよ。また、それに図書館の本が役立っているなんて、ぼくもうれしくなっちゃうよ。

みんなも近くの図書館でおもしろそうな本や興味のある本を探してみてね。そして、どんな本を読もうか迷ったときは、図書館の人に恥ずかしながら聞いてね。きっとすてきな本を紹介してくれるよ♪

(ライライ) 7月号



知ろう！図書館のこと！

No.2



月末整理日には、どんなことをしているの？

毎月最終日(土日に当たる場合は金曜日)は、休館日になります。

特別整理期間には何を？

各館ごと1年に1回、特別整理日を設けています。

●月末整理日



新聞や雑誌を整理し、閉架書庫へしまえます。一年間は保存してありますので、ご利用になりたい方は、お申し出ください。



各図書館では、毎月おすすめ本を特集コーナーに展示します。おすすめの本はホームページでもご覧になれます。



図書館内外の掃除をします。草取りや閉架書庫など普段なかなか手が回らない場所をきれいにします。



ホームページの更新作業やメールマガジン配信準備を行います。



毎月、本の紹介やイベント情報などを、峡西CATVで放映しています。月末整理日を利用して、翌月の内容を収録しています。



掲示物を翌月の内容に張り替えます。カレンダーに予定を書き入れたり、季節や話題に合わせた壁面の飾りつけをしたりします。



絵本の読み聞かせやお話しの語りなど、技術を高めるための勉強会を行います。

次の月に予定されている催し物の打ち合わせや準備を行います。



●特別整理期間



蔵書点検を行います。館内にあるすべての資料を一冊ずつ機械で読み込んで、所在の確認をします。



資料の状態を確認して、壊れている資料は修理をします。



図書館ではすべての資料に対して、番号と記号によって並べる位置と順序を決めています。蔵書をきちんと管理し、資料を正しく迅速に提供できるように、蔵書点検は重要な作業になります。



市内図書館所蔵資料数
301,748点
(2010.4.1 現在)

館内の大掃除をします。

情報の古くなった資料を選んで閉架書庫にしまい、利用者が使いやすいように本の並べ替えをします。



※ご理解とご協力をお願いします